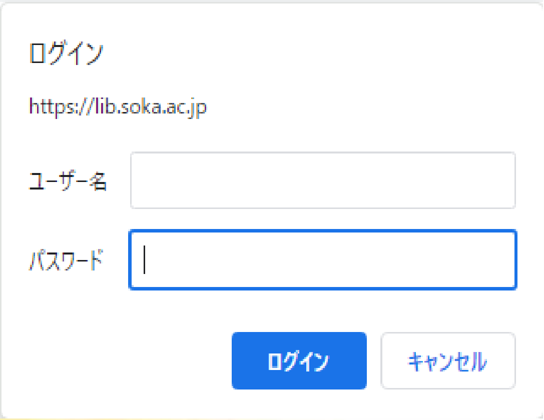
2023年度　No.09

ほっ TOSHOKAN

『Scopus』を使ってみよう。

【データベース ログイン方法】



データベース関連のメニューや、ボタンをクリックすると認証画面が表示されます。ユーザー名とパスワードはポータルサイトに入る時のものと同じです。（2022年8月より要入力）

ブックん

【Scopusアクセス方法】

図書館ウェブサイト ➡ Databases ➡
雑誌・論文・電子ジャーナル ➡ Scopus

マンガン

Scopusとは？

・査読済み文献の**世界最大級**の抄録・引用文献データベースです。

※抄録とは：学術文献などの内容の要点を短くまとめたものの事です。

世界7,000社以上の出版社、逐次刊行物（査読誌・業界誌・ブックシリーズ）約28,000タイトル以上、書籍292,000 冊を超えるタイトル以上からの9,100万件以上の文献を収録しています。
（2023年11月現在）

Scopusにはとても幅広く様々な分野の情報が集まっているのですね！

さっそくブックんたちと一緒にScopusにアクセスして、使い方を見ていきましょう！

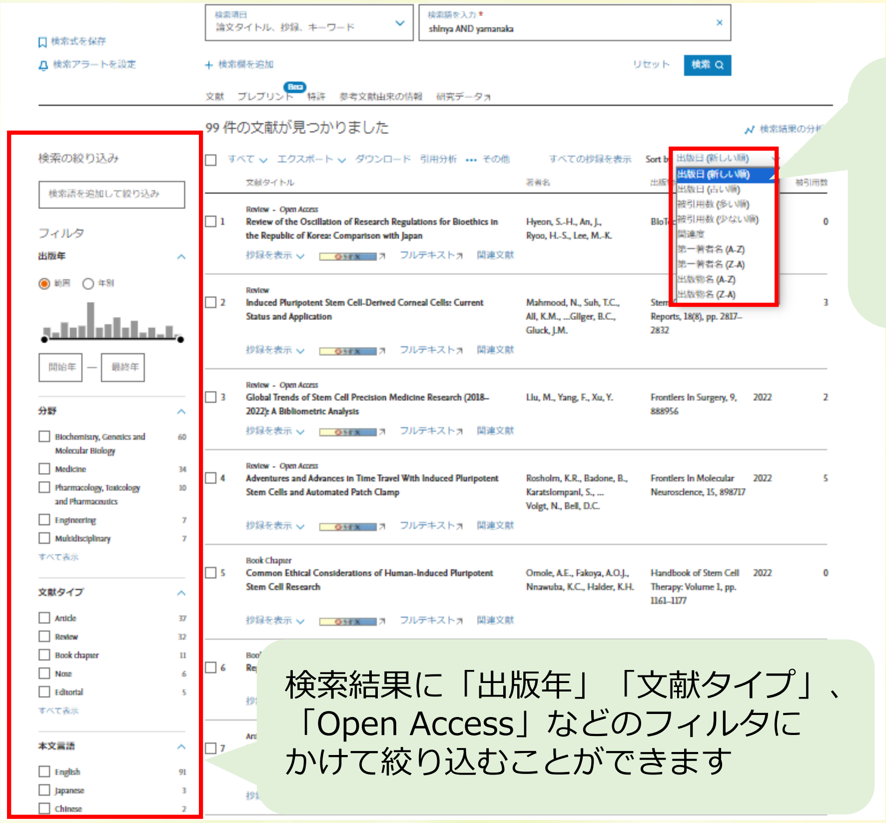
文献検索、著者検索、研究者探索、所属機関検索を切り替えて検索が可能です。

ここに注目！

研究者探索機能は新しく追加された機能です。キーワード検索で研究者を発見することや、データ駆動型のアプローチを可能にする機能です。

キーワード(英語)で検索できます。

検索結果の画面が表示されています。ここから
さらに細かく絞り込んだ検索などが可能になります。
機能を見ていきましょう。

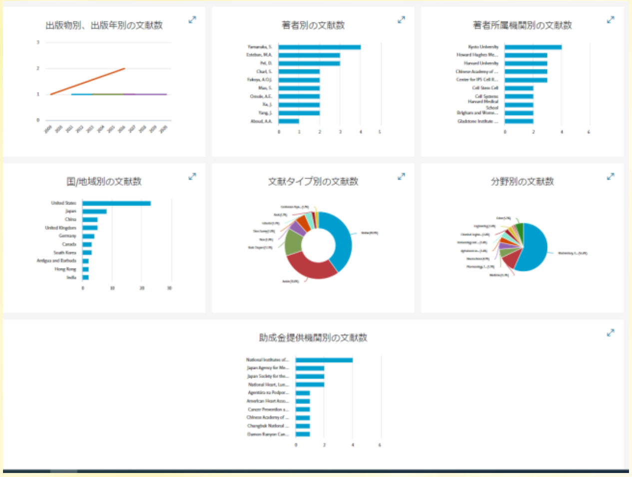


出版日の新しい順・
古い順、被引用数の
多い・少ない順など
に並べ替えることが
できます。

並べ替え機能や、
絞り込み検索などを
上手に活用するのが
使いこなすコツですね。

検索結果に「出版年」「文献タイプ」、
「Open Access」などのフィルタに
かけて絞り込むことができます

👆ここに注目！
Scopusは検索結果の内訳を
グラフで表示することも可能です！

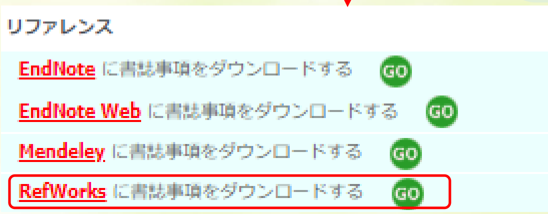


Scopus から出力した文献情報を参考文献リストとしてまとめることも可能です。ここでは参考文献リスト作成ツールの「RefWorks」を使った方法をご案内します。

RefWorksの詳しい使い方が載っているリーフレットが中央図書館にありますので、必要な際は声をかけてくださいね。

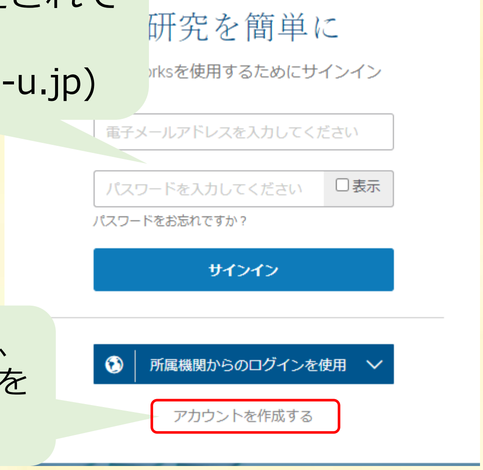
「SFX」をクリックします。

自動でSFXの画面が開きます。



「GO」をクリックし、RefWorksへ移動します。

メールアドレスは**大学発行のメールアドレス**に限定されています
(@soka.ac.jp、@soka-u.jp)



アカウントを作成し、サインインして利用を開始します。

インポートした論文にチェックを入れ、**【文献目録の作成】**にある**参考文献リストを作成**をクリック

データベースからタグをインポートに☑チェック

Natureなど様々なフォーマットの中から選択できます

クリップボードにコピーを選択

作成した参考文献リストはWord文書(参考文献リストが必要な箇所)に貼り付けてご利用ください。

創価大学附属図書館
〒192-8577　東京都八王子市丹木町1-236
Tel：042-691-8218（サービスカウンター）
Fax: 042-691-9308　https://lib.soka.ac.jp